

QA99 イノシシなどの野生獣について、検査はどうなっていますか

イノシシ、シカ、クマなどの野生鳥獣の肉についても、自治体が放射性物質の検査を行い、取りまとめられた検査結果は、厚生労働省より公表されています。低減対策のとれない野生鳥獣の肉類では、平成 25 年度も 9 の県で基準値の超過がみられました。

基準値を超える可能性がある地域では、出荷制限・摂取制限が行われています。また、その他の地域・品目でも、県の判断により出荷が自粛されることがあります。これらの情報は、県のホームページで公表されています。

■野生鳥獣における出荷制限等の指示が出ている地域

	摂取制限	出荷制限				
	イノシシ	イノシシ	クマ	シカ	ヤマドリ	その他
福島県	▲	■	▲		■	カルガモ■ キジ■ ノウサギ■
岩手県			■	■	■	
宮城県		■	■			
山形県			■			
茨城県		□				
栃木県		□		■		
群馬県		■	■	■	■	
千葉県		□				
新潟県			◆			

平成 26 年 10 月 24 日現在

■：全域で制限の指示、

□：全域で制限の指示（県の定める出荷・検査方針に基づき管理される肉を除く）

◆：全域で制限の指示（佐渡市及び粟島浦村を除く）

▲：一部で制限の指示、

出典：消費者庁「食品と放射能 Q&A」（第 9 版）より作成

出典の公開日：2014 年 11 月 13 日

本資料への収録日：2014 年 3 月 31 日（第 8 版による）

改訂日：2015 年 3 月 31 日